

京都府庁旧本館とは？

京都府庁旧本館は京都市上京区にあるルネサンス様式の建築物。京都府の技師を務めた松室重光の設計により、1904年(明治37年)竣工。かつては京都府庁舎本館として使用されました。現在も国の重要文化財でありながら、執務室や会議室として使用されており、創建時の姿をとどめる現役の官公庁建物としては日本最古のものとなっています。



小川 剛

マンガ

ボクが描くものはいつもマンガみたいなものができてきます。今回もかわいいものができました。



亀井 麻理

ファイバーアート

紙という素材に切る、擦るなどの単純な行為をしつづけることで表れてくる素材の表情を見つける。



久保 貴之

版画

静かな世界の中で静かに生きる動物たち。



Scarlet(スカーレット)

服飾

私の作る服は、手にとって100点。着てみて200点。そしてステージ等の実用の場に存在して1000点にも2000点にもならなければいけない。



高橋 涼子

ファインアート

曖昧な不安は、いつのまにかリアルを求め、存在のないものに輪郭をつけていく。その存在は美しい世界となり、やがて不安を見えなくする。



長谷川 健一

京都を中心に弾き語りでのライブ活動中。朴とつと、空気が溶かすように詩を流し込んでく。切ない日々を、あらがわず。ただ前へ前へと転がしながら。唯一無二の低音ヴォイスと、その驚きを遥かに凌駕する、流麗なフルセットヴォイス。



小松 正史

空中ループ

作曲家・ピアニスト・音環境アドバイザー。映画音楽や環境音楽の制作、京都タワー展望室などの音環境デザインを実践。京都精華大学人文学部准教授。



寝毛家



吉田 省念と三日月スープ

寝毛家(けけけ)

行為としての絵画を文字通り全身で表現し続ける『絵の具舞踏家』の谷内一光と、ダンスカンパニー「BABY-Q」を中心に舞台芸術の分野で音楽制作を行う豊田奈千甫、バンド「黒パイプ」を拠点としながらジャンル度外視のセッションを展開するスターダストによる三つ巴の表現の場=バンド。

空中ループ

京都発信、音響ギターポップバンド。電子音、チェロ、ピアノなどの独自の深淵な音像と、大衆性を感じるメロディーや歌詞が絶妙に合わさる音世界。『この国(日本)を変える、音楽の一端を担う』という目的に向かって、ちいさな日常を邁進している。

吉田 省念と三日月スープ

京都を拠点に活動中の唄・ギター・ウッドベース・鍵盤楽器・トランペットで構成されるアコースティックバンド。ブルース、ロック、フォークソング、ハワイアンカラーを持ちながらまるで音のおもちゃ箱のような可愛さもあふれどこか懐かしいメロディーにとけ込んだ歌詞とともに心地よいサウンドを楽しめます。

25日

18:30-20:00

あなたの心には何が響く？ 反響のスペクタクルツアー！！

京都府庁旧本館、その京都のシンボルとも言える歴史建造物を舞台に、パフォーマンス、ミュージシャン、造形作家などジャンルを問わず様々なアーティストたちが集結！！アーティストはそこにある空間を感じ取り、自らの表現へと変えることで、その環境と"反響=ECHO"し合う。そしてそこへ訪れる人は、その"反響"の中を宝探しのよう巡り歩く。何が起るかわからない。何が見つかるかわからない。あなたの心には何が響く？さあ、反響のスペクタクルツアーへご案内しましょう！

3/23[月]-29[日]

10:00-18:00

[水・土・日は20:00まで]

川中 政宏

インスタレーション

オーディオテープを使い、音の無くなり方、溜まり方、などをビジュアル表現。音は水のように流れ、そしてそこに在り続けるように感じます。



Nika Feldman

(ニカ・フェルドマン)

インスタレーション

芸術は人の生命がそうであるように、今この瞬間にのみ存在しているものである。



28日

13:30-20:00

29日

29日

13:30-20:00

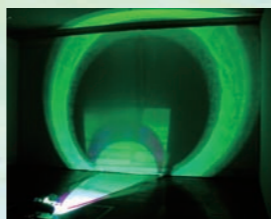
ECHO TOUR

※イベント当日、受付でツアーマップを配布します。

谷口+林+呉

映像、インスタレーション

作品と展示空間の関係性を重視し、映像の投影、光の反射の特性を効果的にみせる。



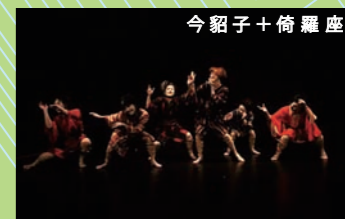
牧野 和馬

写真

見ているようで見過ごしている日常のちょっとした風景。なんでもないその風景に目を止め、ふと心を動かされたその瞬間を大切にしたいと思っています。



子供 鉦人



今 貂子+倚 羅 座



Nabowa

今 貂子+倚 羅 座 (いまてんこ+きらざ)

舞踏ダンスカンパニー白虎社出身の舞踏家、今貂子のワークショップを母胎に、結成。芸能の根源にある「たまふり」の力に支えられたアヴァンギャルドな舞踏をテーマに、京都を拠点に、敬老会から海外公演まで、ユニークな活動を展開している。<音楽：ニコらん> クレズマーやロマなどの旋律にのせ、歌詞はなくとも楽器は歌う。

片岡ひさ子(クラリネット)、中井大介(ギター&マンドリン)のデュオ。

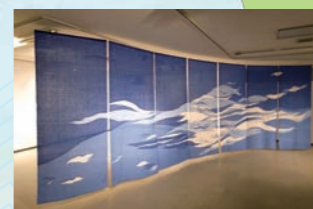
Nabowa(ナボワ)

京都発、ヴァイオリン、ギター、ベース、パーカッションの四人によるインストゥルメンタル・バンド。リズムが呼吸に、メロディが匂いに、音像がゆるやかに波打つ独創的な音楽性が国内外のリスナーから大きな反響を受ける。あなたを包む日常のサウンドトラック。

八橋 聖美

テキスタイル

日本独特の自然への鑑眼、そこに私は特別な結びつきを覚えます。



企画 "Wa-On" 振興委員会

"Wa-On" 振興委員会とは、「和音」のように様々な要素が合わさり、反応し合うことで一つのメロディー(出来事)を作りあげていくという主旨を持った有志の団体です。

<"Wa-On" 振興委員会>

- ANEWAL Gallery / 重本晋平、森島善則、河村真由美、岸本実樹、辻勇樹、吉永健一、飯高克昌、中島隆浩
- STUDIO SOARING BIRDS
- したてひろこ、矢野隼介、西嶋佳代

※造形作家の作品は23日~29日まで旧本館内で展示しています。